

みんなの笑顔 おばこから

Obako

1

2023年 vol.298

令和5年1月

JA秋田おばこ

令和新年

JA秋田おばこは
地域の元気を応援します

JA秋田おばこは
地域の元気を応援します

令和新年

JA秋田おばこは
地域の元気を応援します

高品質・良食味米生産の新時代を拓く
~秋田おばこ米2022~

数字から考える国消国産

特集

■輝けおばこの卯年生まれ 16

みんなのよい食プロジェクト
JA秋田おばこ

あけましておめでとうございます。 皆さまには健やかな新年を迎えたことと 心よりお慶び申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染拡大により、引続き人の往来や接触が制限されるなど、経済活動全体に深刻な影響を及ぼす一年となりました。当JAにおいても、各種会議・研修会・イベント等の中止を余儀なくされたほか、各事業においても訪問活動や出向く指導、取引先への営業等を活発に行うことができず厳しい事業展開となり、特に販売事業においては、外食産業の需要減少により大きな影響を受けました。コロナ禍は第7波、8波と沈静化の兆しが見えない状況です。皆さまには、引き続き感染予防に努めていたただきますとともに、当JAにおいても安全に事業を行えるよう万全の対策を講じてまいります。ご不便をおかけすることもあるうかと存じますが、ご理解をお願い申上げます。

また、ロシアのウクライナ侵攻に伴う世界情勢の悪化と、アメリカの政策による利上げなどで円安がすすんだことによ

り、日本国内の物価が高騰し、国内経済は不安定となっています。

このような中、当JAでは経営改善等の取り組みとして、金融共済店舗機能再編計画による「5エリア総合支店構想」に向けて、3支店を貯金特化のコミュニティ支店としました。令和5年度には、5エリア総合支店とし効率的でより質の高いサービスの提供に努めてまいります。また、農業部門においては、法人担当部長級の職員を置き、法人経営との繋がりを強固にするための対応をしております。

令和4年の稲作を振り返りますと、6月上旬の低温により初期生育が停滞し、6月下旬から回復しましたが穗数不足の解消には繋がりませんでした。出穂期は平年並みでしたが、8月中下旬は気温が低く、日照が少なかつたことから登熟は緩慢にすすみ、刈取盛期は前年より5日程度遅れました。令和4年産米の作柄概況については、秋田県南地域で作況指数

われる結果となっています。令和5年産米も引き続きこの方針を変えることなく、この自主的取り組みを取引先米卸等に訴えながら、生産者の努力が価格に反映されるよう販売交渉をすすめてまいります。

また、昨年は大仙市にて第145回秋田県種苗交換会が開催され、近年にない大盛況で終えることができました。開会式当日には、新品種「サキホコレ」のデビューに合わせてイベントも実施しました。秋田県産米のフラッグシップとして、関係機関・生産者が一体となつて一層の生産振興に努めるともに、「秋田おばこ米」における最高峰としての位置づけを確固たるものとし、消費者から高い評価を得られ、厳しい米情勢に明るい光が差し込むよう取り組んでまいりますので、特段のご理解とご協力を願い申し上げます。

また、園芸事業については、7月の高温や8月の長雨、日照不足により出荷量が減少しました。加えて、全国的な販売価格の低迷により計画を下回りました。特に主力品目である枝豆については、8月にゲリラ豪雨が続いたことで収穫が遅れ規格外が多くなり、さらには長引くコロナ禍の影響による需要減少が大きく影響しました。畜産事業については、飼料価格の高騰により、コスト上昇分を子牛導入経費で調整する動きが市場価格に大きく影響し、厳しい販売状況となつておられます。産地間競争の激化や需要の変化等により難しい販売環境ではあります

が、当JAは引き続き稲作と園芸・畜産と の複合経営による所得増大への取り組みを継続してまいります。

結びに、本年は第9次中期3か年計画の2年目となります。これらを見据えた行し、JA秋田おばこの将来を見据えた様々な改革に取り組んでまいります。皆さまには、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

秋田おばこ農業協同組合
代表理事組合長

小原正彦

至高の「秋田おばこ米」が決定! 第16回おいしいお米コンクール

共催:住商フーズ株式会社、株式会社山田屋本店、JA全農あきた

消費地で最も重要視されている食味の向上を図り、安全・安心な米づくりの発展と永続的な生産を目的に開催されている「おいしいお米コンクール」。今回は、「あきたこまち部門」と「サキホコレ部門」に合計467点の応募がありました。

3段階の審査を行って各部門の上位3人を選出し、「おばこの匠」に認定。表彰式で金・銀・銅賞を授与し、認定証が贈られました。



最終審査
(株)山田屋本店
上級米飯食味評価士・
一般審査員による食味官能審査



※環境配慮などの時代のスタンダードに合わせ、
両部門とも、栽培期間中の使用農薬成分10成
分以下の米のみを対象としています。



あきたこまち部門

応募総数…446点

応募対象は令和4年産米をJAと出荷契約し、100%種子更新をした組合員。出品玄米101袋／30kgの中から1袋を無作為に抽出し審査しました。

サキホコレ部門

応募総数…21点

応募対象はJAサキホコレ生産専門部会員。出品玄米11袋／30kgの中から1袋を無作為に抽出し審査しました。



あきたこまち部門で「おばこの匠」に認定された米は、玄米30kg袋で100袋を上限とし、JAが1俵20,000円で買い上げます。また、サキホコレ部門についてはトロフィーと記念品が贈呈されました。



審査員講評

住商フーズ(株)
マーチャンダイジング
畠 清政 第四部長

開催16年目となった今年も、高い品質の米が出揃い、「あきたこまち」と「サキホコレ」の違いもはっきりと分かる良いコンクールになりました。回数を重ねることでブランドの価値が高まるので、今後も続けていきたいと思います。受賞者の皆さんとの販促キャンペーンなどを通じて、認知度向上に努めています。



(株)山田屋本店
秋沢 淳雄 代表取締役社長

審査した米はどれも品質が高く、食味も非常に優れていました。今後のコンクールで、さらに価値のある「おばこの匠米」に育ててほしいと思います。今年は「サキホコレ」がデビューし、消費者の期待がさらに高まっています。皆さまが1年間努力された価値を消費者に伝えながら、しっかりと販売していきます。

⇨ 次のページから「おいしいお米コンクール」結果発表!



講演

JA全農あきた 米穀部
児玉 徹 参与

JAと稻作振興協議会は「1月14日、「秋田おばこ米2022」」を大仙市で開きました。生産者や行政、取引先卸各社、JA役職員など140人が出席。令和4年産米の栽培概況や販売状況の報告、次年度の稻作に向けた講演が行われ、安全・安心・良食味な「秋田おばこ米」の生産や、永続的な農業経営の安定化へ意を統一しました。

また、会では16回目を迎えた「おいしいお米コンクール」の結果発表と表彰式も行われました。今回から新たにサキホコレ部門も加わり、あきたこまち部門と合わせて6人が「おばこの匠」に認定されました。

本年の作柄と次年度の稻づくり

～課題克服に向けた考慮すべき外的要件～

令和4年の稻作を振り返り、東北6県の中で唯一秋田県の作柄が「やや不良」となったことを説明。減収の要因として天候不順を挙げ、特に、冷害のような天気が続き初期茎数が不足したことなどが致命的だったと解説しました。

気象変動が大きくなり、気温や日照時間などのデータに頼りづらくなっている中、安定生産を実現するためには個々の技術が重要だと話し、土づくりを土台に基く本技術を見直すよう呼びかけました。



特集
①

高品質・良食味米生産の新時代を拓く
～秋田おばこ米2022～

おばこの匠 決定!

サキホコレ部門



1次審査タンパク値:5.1 食味評価値:87							
主な水田所在地	仙北市西木町上荒井	土壤型	黒ボク土	栽培方法	減農薬減化学肥料栽培		
種子更新率	100%	乾耕播種量	150g/箱	栽植密度	60株/坪	育苗様式	稚苗
種子消毒	温湯消毒種子+タフブロック	処理日	4月20日	苗代追肥	無し		
本田施肥(土作り)	けい酸加里	施肥量	100kg/10a	施肥日	5月2日		
本田施肥(追肥)	サキホコレ専用米の精	施肥量	150kg/10a	施肥日	5月2日		
播種日	4月22日	耕起日	5月4日	代かき日	5月20日	田植え日	5月24日
中干し日	7月6日	出穂日	8月8日	落水日	8月28日	収穫日	9月25日
病害虫雑草防除	箱処理剤 ルーチンバンチ箱粒剤	処理量	1kg/10a	散布日	5月24日		
除草剤①	プライオリティ1キロ粒剤	処理量	1kg/10a	散布日	5月29日		
除草剤②	バサグラン粒剤	処理量	3kg/10a	散布日	7月7日		

すばり、良食味米栽培のポイントは?

土づくりはもちろんですが、日々のこまめな水管理の積重ねが食味向上に繋がったと思います。また、昔から苗半作と言われていますが、プール育苗等を取り入れ健苗育成に力を入れた点も良かったと思います。



さとう かずや
佐藤 一也さん (西木支店)



ふじかわ ともひろ
藤川 智裕さん (田沢湖支店)

主な水田所在地		仙北市田沢湖角館東前郷	土壤型	黒ボク土	栽培方法	減農薬減化学肥料栽培	1次審査タンパク値:5.7 食味評価値:80
種子更新率	100%	乾耕播種量	175g/箱	栽植密度	70株/坪 <th>育苗様式</th> <td>稚苗</td>	育苗様式	稚苗
種子消毒	温湯消毒種子+タフブロック	処理日	4月24日	苗代追肥	無し		
本田施肥(土作り)	おばこロマン大地	施肥量	60kg/10a	施肥日	5月4日		
本田施肥(基肥)	じやんご米専用肥料	施肥量	50kg/10a	施肥日	5月20日		
本田施肥(追肥)	マグコーブ	施肥量	20kg/10a	施肥日	6月28日		
播種日	4月26日	耕起日	5月10日	代かき日	5月17日	田植日	5月20日
中干し日	7月5日	出穂日	8月4日	落水日	8月27日	収穫日	9月18日
	箱処理剤 ツインターボ箱粒剤08	処理量	1kg/10a	散布日	5月20日		
病害虫雑草防除	除草剤① カウントダウン1キロ粒剤	処理量	1kg/10a	散布日	5月26日		
除草剤② クリンチャーバスME液剤	処理量	1,000cc/10a	散布日	7月7日			
殺虫剤 キラッププロアブル	処理量	50cc/10a	散布日	8月19日			
殺菌剤 ピームゾル	処理量	100cc/10a	散布日	8月19日			

すばり、良食味米栽培のポイントは?

毎年、土壌改良剤を施用して土づくりに力を入れています。栽培のポイントは日々の水管理だと思います。また、中間追肥でマグコーブを使い続けていたのと、後半の登熟のすすみ具合を見ながら、少し早めに刈り取りしたのも良かったと思います。



たむら きみお
田村 喜美男さん (田沢湖支店)



こだまのうじょう
合同会社 小玉農場 (角館支店)



ささき のぶお
佐々木 信尾さん (太田支店)



さとう かずや
佐藤 一也さん (西木支店)

数字から 考える 国消国産

国消国産

皆さまは、「国消国産」という言葉をござるじですか?これは、「国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産しよう」という考え方です。

日本では、平成28年から令和2年までの5年間に毎年平均5.6万人の農業従事者が減少。農業基盤の弱体化は、今後の日本の「食」にとって大きなリスクとなります。

日本では、輸入小麦は政府から民間へ売り渡されます。令和4年4月～9月の価格は1t当たり7万2,530円で、令和3年10月期と比べると17.3%増。この金額は過去15年間で2番目の高さでした。小麦は様々な食品に使われており、私たちの家計にも大きく影響しています。

日本では、日々どのような課題があり、その中で暮らす私たちはどう行動するべきなのでしょうか?日本の食料事情や「国消国産」に関する様々な数字を見ながら、一緒に考えてみませんか。



農業従事者の年間減少数

日本では、平成28年から令和2年までの5年間に毎年平均5.6万人の農業従事者が減少。農業基盤の弱体化は、今後の日本の「食」にとって大きなリスクとなります。

輸入小麦の売渡価格の上昇率

日本では、輸入小麦は政府から民間へ売り渡されます。令和4年4月～9月の価格は1t当たり7万2,530円で、令和3年10月期と比べると17.3%増。この金額は過去15年間で2番目の高さでした。小麦は様々な食品に使われており、私たちの家計にも大きく影響しています。



1日の野菜摂取目標

厚生労働省は、1日当たりの野菜摂取量の目標を350gとしていますが、令和元年の20代～70代以上の年代別に平均値を算出したところ、どの年代も不足しているという結果でした。また、果物の摂取目標は200gですが、こちらも満たしている年代はありません。日本には、世界に誇れる安全・安心な野菜や果物がたくさんあります。積極的に食事に取り入れましょう!



全国の農産物直売所の数

地域で生産された農産物を地域で消費する「地産地消」は、私たちが簡単に取り組める「国消国産」です。全国には約23,600店の農産物直売所があります。フード・マイレージの抑制やSDGsにも繋がりますので、地元の生産者がつくった安全・安心で新鮮な農産物を食べて、日本の農業を応援しましょう!



国消国産の日

国連食糧農業機関が発足した日で、「世界食糧デー」に制定されたこの日に合わせてJA全中が制定し、日本記念日協会に登録しました。多くの人に日本の農業の課題を知つてもらい、食料を生み出す農業を応援してくれるよう願いを込めています。

国消国産をもっと詳しく!

JAGループホームページの特設サイトで、乃木坂46の皆さんや林修先生と詳しく国消国産を学べます。ぜひ一度ご覧ください!
<https://agri.ja-group.jp/foodsecurity/>



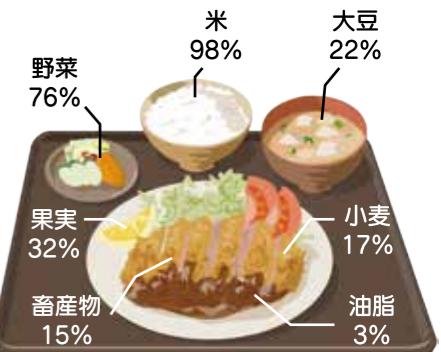
米の消費量の減少率

国民1人当たりの米の消費量は、昭和40年代からの50年間で50%以上減少。食の欧米化が主な要因です。また、ご飯はパンや麺類に比べて血糖値の上昇が緩やかで太りにくい食材ですが、若い世代を中心に一番太りやすいという誤ったイメージがあることも原因となっているようです。



日本の食料自給率(カロリーベース)

令和3年度の日本人1人当たりの1日のカロリー摂取量は平均2,265kcalで、そのうち国産品が占める量は860kcalでした。これは、先進国の中では最低水準であり、私たちが普段食べる食事の6割近くを輸入に頼っていることになります。



▲品目別の自給率を定食で例えると…
(数値は令和元年度)

主要国のフード・マイレージ

- ・日本…約9,000億t・km
- ・韓国…約3,100億t・km
- ・アメリカ…約2,900億t・km
- ・フランス…約1,000億t・km
- ・ドイツ…約1,700億t・km

出典: ウェBSITE「フード・マイレージ資料室」
<https://food-mileage.jp/>
※データは平成13年のもの



世界人口

国際連合は、令和4年11月に世界人口が推定80億人に達したと公表しました。今後も伸び続ける予測で、世界的な食糧不足や栄養不足も加速すると危惧されています。



飢餓や栄養不足の人の割合

世界の9人に1人が、飢餓や慢性的な栄養不足に苦しんでいると言われています。その多くがアフリカやアジアなどの開発途上国。農産物の輸出で外貨を稼ぐ場合が多く、食料の海外依存はこれらの国から食料を奪う事にも繋がりかねません。



日本の年間農産物輸入額

平成12年からの20年間で、農産物の輸入量は約2.7兆円増加し、令和元年には約6.5兆円となりました。新型コロナウイルスがまん延し始めた頃、国外に生産を頼っていた使い捨てマスクが不足し大騒ぎになりましたが、もしこれが食料だったら…?



▲活発に意見を交わす部員とJA役職員

**女性部
美郷町
エリア発**
**女性懇談会で
小原組合長らと活発に議論**

美郷町エリア女性部は12月1日、女性懇談会を六郷支店で開催しました。同エリア部員や小原正彦組合長ら40人が出席。部員からは、支店の統廃合計画や「サキホコレ」の利用先、女性向け機械オペレーション研修の開催、後継者育成など、JA事業や農業情勢に関する様々な意見が提出され、活発に議論しました。

また、「家の光」の付録冊子を使ったお金ガイド講習会も開催し、人生の様々な節目で必要となるお金や賢く貯める方法などを学びました。



▲高校生へJA事業や仕事のやりがいを伝える職員

**JA
おばこ発**
**農業高校生の進路決定の一助に
JAの仕事ややりがいを伝える**

秋田県立大曲農業高校は12月12日、1・2年生を対象とした「職業としての農業」フォーラムを開催しました。地域の農林建設関連企業・団体等が一堂に会し、各職業の情報を提供しました。当JAからは、同校を卒業した若手職員2人が講師を務め、JAの総合事業や仕事のやりがいなどを説明。高校生活の思い出も話し、「皆さんの強みは、農業という生きた教材で柔軟な思考力を養えることです。進路選択に向けて、悔いの無いように毎日を過ごしてください」とエールを送りました。



▲福原秋弘部会長(右)から表彰状を受け取る石郷岡さん

**枝豆
おばこ発**
**枝豆部会実績検討会で
優秀生産者5人を表彰**

枝豆部会は12月9日、実績検討会を本店で開催しました。会では優秀生産者表彰を行い、販売実績が優秀だった5人を表彰。最優秀賞には石郷岡誠良さん(角館)が輝きました。令和4年度の栽培は、春先の低温や8月の長雨などが大きく響き、出荷数量は令和3年度よりも135t少ない396tでした。その中でも、石郷岡さんはクレームの無い高品質な枝豆を生産し、出荷量が前年度比187%と大きく伸び、その努力が高く評価されました。

そのほかの受賞者は次のとおりです(敬称略)。△優秀賞=(農)やぶだい(西仙北)、長澤大輔(中仙)△奨励賞=高橋雅弘(千畑)、(農)のだ(協和)



▲優良賞を受賞した武藤さん

**米穀
おばこ発**
**美味しい“あきたこまち”コンテストで
武藤さんが優良賞を受賞**

JAグループ秋田とJA全農あきたは12月7日、秋田市で「秋田米フォーラム2022」を開催しました。会では、「第10回美味しい“あきたこまち”コンテスト」の審査結果が発表され、当JA管内から武藤秀一さん(協和)が優良賞(全農秋田県本部長賞)を受賞しました。

コンテストは、秋田米のさらなる高品質・良食味生産などを目的に開催されています。武藤さんは、「栽培管理が大変な年だったので嬉しいです。次回も受賞できるよう、技術の研鑽を続けていきます」と話しました。



▲「おおきなだいこん」を発表するばんだくみの園児

**こども園
おばこ発**
**クリスマスおたのしみ会を開催
歌や踊りでメリークリスマス♪**

おばこども園は12月16日、同園の遊戯室でクリスマスおたのしみ会を開催しました。0歳児のひよこくみの園児が、「バスにのって」「ピカピカブ～」などの歌や踊りを発表。2歳児のばんだくみの園児は、イチゴやぶどうなどの果物の衣装を身に付けて「おおきなだいこん」「ミックスジュース」などの歌遊びを元気に披露しました。

また、会の最後にはサンタクロースも登場。全員で「あわてんぼうのサンタクロース」を歌った後、園児1人ひとりにプレゼントが手渡されました。



▲贈呈式に出席した関係者の皆さん

**食育
西木発**
**地域の防災に役立てて
小学生がねぎの売り上げ金を
仙北市へ寄付**

12月8日、仙北市立西明寺小学校の児童が、農業体験学習で育てたねぎの販売金を仙北市に寄付しました。同校では平成23年度から、佐藤一也さん(西木)のほ場を借りてねぎの定植や収穫などを体験しています。令和4年度は6年生23人が実施し、収穫後に同市の温泉施設で販売して5万5,000円を売り上げました。

同日、寄付金贈呈式を行い、児童の代表が同市総合防災課危機管理官の高橋宏和さんへ寄付金を手渡しました。今後、市の防災事業に活用される予定です。



▲全共出場者の代表として、相馬勲さん(角館)が5年後の意気込みを話しました

**畜産
おばこ発**
**おばこ牛のさらなる改良へ
全国の優秀な
和牛生産実績を学ぶ**

和牛部会は12月12日、研修会を大仙市で開催しました。和牛技術コンサルタントの小野健一さんが講師を務め、全国の種雄牛情勢や販売動向について講演。国内で市場成績が高い種雄牛を紹介し、肉質や脂質の特徴、増体のしやすさなどを説明しました。

また、第12回全国和牛能力共進会の報告会も行い、出品区の第6区種牛群で1等第4席に入賞したことを報告。出場者4人に賞状とトロフィーが手渡され、5年後の北海道全共に向けてさらなる改良に取り組むことを誓いました。



▲川井信一部会長(左)から表彰状を受け取る佐々木さん

**こだわり野菜
おばこ発**
**こだわり野菜部会実績検討会
9品目の実績や課題を共有**

こだわり野菜部会は12月13日、実績検討会を大仙市で開催しました。同部会が扱う枝豆やトマトなど9品目について、令和3年10月から令和4年9月までの販売金額が1,207万円、販売数量が28tとなったことを報告。天候不順の影響が大きかったことから、土壤診断による土づくりや、品質の高位平準化に取り組むことを確認しました。

また、会では優秀生産者表彰も行い、カボチャを出荷した佐々木俊夫さん(南外)が最優秀賞を受賞しました。

そのほかの受賞者は次のとおりです(敬称略)。△優秀賞=アスパラガス:草彥文志(田沢湖)、枝豆:菊地敬一郎(南外)△奨励賞=サラダナす:鈴木幸夫(千畑)

【お知らせ】令和4年分確定申告と納税について

確定申告の時期が近づいてきました。

早めに準備を始め、申告と納税を正しく期限内に行いましょう。

■農業申告は青色申告で■

◆農業所得のある個人事業主の方には、青色申告をおすすめします。

令和5年3月15日までに申請すると、令和5年分申告から青色申告にできます。



青色申告の主な特典

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ・青色申告特別控除 | …最大65万円を事業所得等から控除できます |
| ・青色事業専従者給与の必要経費算入 | …専従者に支払った給与を経費にできます |
| ・純損失の繰越控除・繰戻し | …赤字額を翌年以降に繰越すなどできます |

【ご注意ください】

令和2年分確定申告から、基礎控除・青色申告特別控除が変わりました。

① 基礎控除額	…令和元年分まで38万円 ⇒ 令和2年分以後	48万円
② 青色申告特別控除額	…令和元年分まで65万円 ⇒ 令和2年分以後	55万円
	※②の適用要件に加え、e-tax申告または電子帳簿保存を行う場合	65万円

■スマホ・PCで自宅からe-Tax■

◆ご自分のスマートフォンとマイナンバーカードで、e-Tax申告(電子申告)ができます。

(税務署で発行を受けた「ID・パスワード」とスマホでも利用できます)

◆令和4年分確定申告から、青色申告決算書や收支内訳書がスマホでも作成可能になりました。

今までどおり、パソコンでの作成・申告も可能です。国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

◆感染症対策の観点からも、自宅からのe-Tax申告をおすすめします。



■申告と納税は期限内に■

◆ 令和4年分の確定申告期限と納期限

- | | |
|---------------------|--------------|
| ・申告所得税及び復興特別所得税、贈与税 | 令和5年3月15日(水) |
| ・消費税及び地方消費税(個人事業者) | 令和5年3月31日(金) |

◆ 令和4年分確定申告の口座振替日

- | | |
|--------------------|--------------|
| ・申告所得税及び復興特別所得税 | 令和5年4月24日(月) |
| ・消費税及び地方消費税(個人事業者) | 令和5年4月27日(木) |

振替納税は、預貯金口座から自動的に納税ができ大変便利です。

簡単な手続きで利用できます。税務署(管理運営担当)にご相談ください。

ご利用の方は、確実な振替納付のため、事前に預貯金口座の残高をご確認ください。



■確定申告での注意点■

- ◆ 医療費控除を受ける場合、「医療費控除の明細書」を作成して申告書に添付してください。
医療費等の領収書を、税務署へ提出する必要はありません。自宅等で5年間保管してください。
内容確認のため、領収書の提出等が必要になる場合があります。
- ◆ 配偶者・扶養控除を受ける場合、控除対象とする方の所得(収入)をよく確認しましょう。

地域農業の活性化と仲間づくりへ! 青年部の取り組みをご紹介

地域農業の振興を図り、青年農業者のリーダーとして活動しているJA秋田おばこ青年部。令和3年度から管内5エリアでの活動が始まり、今年度も様々な事業を展開しています。その取り組みが評価され、11月に行われた秋田県JA青年大会では数々の優秀な成績を収めました。今回は、盟友の皆さんのお話をお届けします。



令和4年度 秋田県JA青年大会で活躍!

秋田県JA青年部活動実績発表大会

◆最優秀賞 竹原 修一郎さん (大仙市西部支部)

青年部に入部した当時を振り返り、盟友同士の関わりが薄く「神岡一人野球」状態だったと説明。大仙市西部の4支部がエリア統合したことが転機となり、地域を越えた仲間づくりや地元の良さの再発見に繋がったと話しました。今後の課題として、若手農家にとつて魅力的な活動を展開することや、旧支部盟友へのフォローで仲間づくりに取り組み続けることを挙げ、「いずれはみんなで500歳野球へ!」と締めくくりました。



秋田県JA青年の主張発表大会

◆優秀賞 坂本 長広さん (美郷町支部)

次世代に向けて、「本や情報を見聞きし学ばなければなりません」と主張し、本の朗読を聞くオーディオブックやYouTube動画を自己研鑽や農業経営に活用していると説明。「若い人はほど早く行動することが大事です。農業を秋田県で最も魅力ある職業にするため、ここにいる皆さんから始めよう!」と呼びかけました。

秋田県JA青年組織手づくり看板コンクール

◆優秀賞 大仙市西部支部 (協和地区)

◆優秀賞 // (西仙北地区)



こんな事業も行っています

各支部の活動のほか、女性部との合同事業や地域・業種を越えた交流などにも取り組んでいます。

◆秋田県種苗交換会 女性部・青年部食堂

第145回秋田県種苗交換会で、初の試みとして女性部・青年部合同の食堂を開きました。

盟友は調理や接客を担当し、多くのお客様へおにぎりや麺類などの軽食を提供しました。



◆テレビ番組へ盟友が出演!

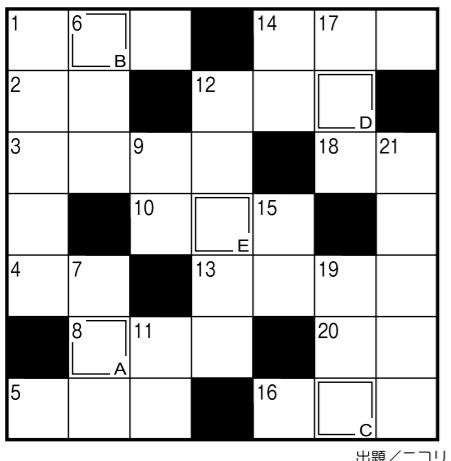
土曜日11時から放送しているAKT「JAみどりの広場」では、各JAの青年部員が地域の農業や食をPRしています。1月21日(土)の放送では、当JAの青年部盟友が出演。雪下野菜の収穫や餅つきの様子を伝えます。

◆県南ブロックJA青年部・ 商工会青年部交流会

秋田県南のJA青年部と商工会青年部の交流会を開催。各JA持ち回りで、今年度は当JAが担当となり、12月9日に講演会や食事会を開いて親睦を深めました。

新春のお年玉プレゼント!

たくさんのご応募お待ちしています!



二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で下記の中からいずれかの賞品をプレゼントいたします。



ヨコのカギ

- 1 ウィンタースポーツの代表格
2 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
3 お吸い物などを入れる器
4 鬼は外、福は——
5 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?
6 車のフロントガラスに付くとギラギラして厄介です
7 旅先で眺めることもあります
8 もむと温かくなるタイプもあります
9 1月の誕生石アメシストは紫色の——です
10 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です
11 春度の食事以外に食べるものの——
12 1月の誕生石アメシストは紫色の——です
13 うなづた——を知りたいなあ
14 うなづた——を話めて吸う道具
15 うなづた——を話めて吸う道具
16 うなづた——を話めて吸う道具
17 うなづた——を話めて吸う道具
18 うなづた——を話めて吸う道具
19 うなづた——を話めて吸う道具
20 うなづた——を話めて吸う道具

タテのカギ

- 1 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です
2 うなづた——を話めて吸う道具
3 うなづた——を話めて吸う道具
4 うなづた——を話めて吸う道具
5 うなづた——を話めて吸う道具
6 うなづた——を話めて吸う道具
7 うなづた——を話めて吸う道具
8 うなづた——を話めて吸う道具
9 うなづた——を話めて吸う道具
10 うなづた——を話めて吸う道具
11 うなづた——を話めて吸う道具
12 うなづた——を話めて吸う道具
13 うなづた——を話めて吸う道具
14 うなづた——を話めて吸う道具
15 うなづた——を話めて吸う道具
16 うなづた——を話めて吸う道具
17 うなづた——を話めて吸う道具
18 うなづた——を話めて吸う道具
19 うなづた——を話めて吸う道具
20 うなづた——を話めて吸う道具

応募要項

- ①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢
- ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言
お書き添えのうえ、下記あて先までハガキか
FAX、またはEメールにてお送りください。

※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも送信できます(当JA「お問い合わせ」ページに接続されますので、必要事項と「お問い合わせ内容」欄に応募要項の①~⑥を入力のうえ、ご送信ください)。

●あて先/〒014-0017大仙市佐野町5-5

JJA秋田おばこ情報広報課

FAX:0187-86-0911

Eメール:kouhou@ja-obako.or.jp

●締切/1月27日(金)当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。

お年玉
プレゼント

iRobot
ロボット掃除機
「ルンバ」j7+

パワフルな吸引力で、障害物を賢く避けながら自動清掃。家の間取りを学習し、スマートアプリとも連携して効率的に動かせます。



1
名様

プリンセス
ホットプレート

洗練されたデザインで、お手入れも簡単なセラミックグリルプレートを使用。遠赤外線効果で食材のおいしさを引き出します。

1
名様

パナソニック
電気脱臭機

「ナノイーX」を搭載し、ハンガーに衣服をかけるだけで簡単に臭いをリフレッシュ。衣類に付着した花粉も抑制します。

1
名様

JA-SS
洗車プリペイドカード
3,000円分

毎日乗る愛車をピカピカに! JA秋田おばこ管内JA-SSのドライフル洗車機をご利用いただける洗車プリカです。

ドウシシャ
ステンレスボトル
10
名様

ステンレス製の真空三重構造で、保温・保冷に優れたタンブラー。飲み口にフタができるので、持ち歩きにも便利です。
※色は選べません。

卒業式や入学式用の着物 好評予約受付中です



JAの貸衣裳室では、
来春着用の卒業式用の
着物や袴、入学式用の
着物のご予約を承って
おります。好評につき、
お早めのご予約をおす
すめしております。

また、振袖・留袖・色留袖・訪問
着・婚礼衣裳など選りすぐりの
和服を多数取り揃えております。
ぜひお気軽にご相談・お問合せ
ください。

一生に一度の
成人記念に
振袖を着て
写真撮影は
いかがですか。

JA秋田おばこ 千畳総合支店 貸衣裳室 住所:美郷町土崎字上野乙1-390

組合員向け インボイス説明会 のお知らせ

令和5年1月31日(火)と2月1日(水)に、
令和5年10月から導入される消費税イン
ボイス制度(適格請求書等保存方式)の講習
会を開催します。

◆開催日時・場所

開催日時	開催場所
1月31日(火) 13:30~15:30	大仙市大曲交流センター 講堂
2月1日(水) 13:30~15:30	JJA秋田おばこ本店(中仙) 2階大会議室

◆申込方法

1月20日(金)までにお近くの営農センターまたは
購買課、営農企画課(TEL:0187-86-0883)
へお申し込みください。

組合員・利用者の皆さまへ

一般支店がコミュニティ支店に変わります

日頃より、当JAをご利用いただき誠にありがとうございます。

これまで当JAは総合支店5店舗(大曲、西仙北、中仙、角館、千畳)、一般支店7店舗(大曲北、協和、神岡、仙北、太田、田沢湖、仙南)、貯金業務に特化したコミュニティ支店4店舗(南外、西木、田沢湖駅前、六郷)で営業してまいりました。

令和5年4月10日(月)からは、総合支店5店舗(大曲、西仙北、中仙、角館、千畳)と、コミュニティ支店11店舗(大曲北、協和、神岡、南外、仙北、太田、西木、田沢湖、田沢湖駅前、仙南、六郷)で営業してまいります。

組合員・地域の利用者の皆さまには引き続きご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

◆支店の取り扱い業務は 右のとおりです。

●お問い合わせ先
JA秋田おばこ複合施設課
しゅしゅえっとまるしえ
TEL:0187-73-5194

支店名称	総務	貯金	貸付	共済
総合支店	○	○	○	○
コミュニティ支店	-	○	-	-

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

畜産



販売額
上位5頭

令和4年12月6日
(単位:頭・円 価格:税込)

性別	価 格	生産者	支店名	父	母の父	母の祖父	父の曾祖父
去勢	968,000	(農)ビクトリー	協和	若百合	喜亀忠	安福久	百合茂
去勢	926,200	(農)ビクトリー	協和	若百合	諒太郎	安福久	第5隼福
去勢	894,300	佐藤 匠	仙北	第1花藤	百合白清2	安福久	金幸
雌	888,800	高橋 幸誠	太田	隆之国	安福久	平茂勝	紋次郎
雌	886,600	高橋 茂	太田	福之姫	幸紀雄	華春福	安福久
合 計	125	616,466	1,984				

輝けおばこの

卯年
生まれ



佐々木 一希さん(23歳)
中仙(長戸呂) 平成11年生まれ

社会人2年目も
頑張ります!



仕事で一步成長できる年にしたいです。
昨年から社会人になり、税務関係の窓口を担当しています。始めは分からぬことだらけで勉強の毎日でしたが、来客対応なども少しずつ覚えることができました。先輩方からも様々な場面で助けていただいたので、今年は私が皆さんの役に立てるように頑張ります。



鈴木 秀一さん(47歳)
西木(西明寺) 昭和50年生まれ

子どもたちの
成長に期待!



健康診断の結果が気になる年齢になったので、けがや病気などが無い1年にしたいです。

小学4年生と2年生の子どもがいます。昨年は部活のプラスバンドや陸上大会などを頑張っていたので、今年も活躍を応援していきたいです。また、コロナ禍が落ち着いたらディズニーランドなどに連れて行ってあげたいと思います。

2023年は卯年。管内に
もたくさんの方々がいます。そんな元気いっぱいの卯年の皆さんを今年の抱負とともに紹介します。



小田嶋 一仁さん(59歳)
協和(中淀川) 昭和38年生まれ

健康な体で
農業と仕事を両立!



60歳の節目を迎えるので、健康に関しては特に気を付けていきたいです。
兼業農家をしており、農業法人で稲作全般を担当しています。農業は体が資本なので、晚酌などをほどほどにして休めるときはしっかり休みたいと思います。また、夜勤がある環境設備の仕事もしているので、体を労わりながら65歳までは現役で働けるように頑張ります。



高橋 亜子さん(35歳)
千畠(土崎) 昭和62年生まれ

今年こそ
旅行を楽しみたい!



コロナ禍でずっと旅行に行けなかったので、今年は遠出でなければいいなと思います。

以前は、年に1回は東北地方の温泉などに行っていました。新型コロナウイルスが流行する前に、親戚が住んでいる福島県を訪ねたのが最後なので、今度は今まで行ったことが無い場所に行き、ゆっくりと羽を伸ばしたいです。



編集後記

あけましておめでとうございます！皆さまは穏やかなお正月を迎えたでしょうか。私は、年初めからこんなことを書くのもなんですが、新しいカレンダーを眺めて「令和5年かあ。…え？もう令和になって5年目？！」と衝撃を受けました。歳月人を待たず、光陰矢の如し。1日1日を大事にしたいと思った次第です。

さて、今年は十干十二支では「癸卯(みずのと・う)」となります。物事の終わりという意味の「癸」と、「卯」の由来とされる「茂」で、「昨年までの出来事に区切りが付き、次に向かう成長の年」といった意味があるそうです。日々の暮らしや仕事、個人的なことなど、これまで頑張ってきたことや新たな挑戦が良い結果に繋がる1年になれば良いですね。私はというと、今の所とりたてて大きなイベントが入っているわけではないのですが、令和5年5月5日で35歳になるので、5という数字に縁を感じています。勝手に今年のラッキーナンバーにして、幸運に恵まれるように注目したいと思います(笑)。

昨年はたくさんの方からご協力をいただき、無事に1年間広報誌を発行することができました。今年も農業や地域の情報発信に努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします！(み)

